

投資家・株主のみなさまへ

# 第62期 報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

S.ISHIMITSU&CO.,LTD.



# 株主のみなさまへ



## ● 事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況が続くなか、緩やかに持ち直しの動きが見られるものの、電力供給の制約、欧州債務問題、新興国の需要減速など、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましても、厳しい雇用環境、個人所得の低迷に伴うデフレの長期化による低価格志向により、厳しい状況と

なりました。また、コーヒー業界におきましても、コーヒー生豆相場の高騰、高止まりが業績へ大きな影響を与えることとなり、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当連結会計年度は、緊縮体制（「ロスのゼロ化」「コスト削減」「商品や取引先の選択と集中」）を継続するとともに、売上高500億円達成に向けた「GO GO PLAN」のもと、営業強化策として「重点商品の販売拡大」「顧客と

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第62期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

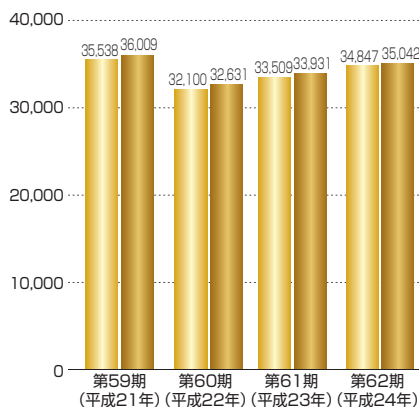
今後も顧客満足度を高めるとともに収益力を強化し企業業績の向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

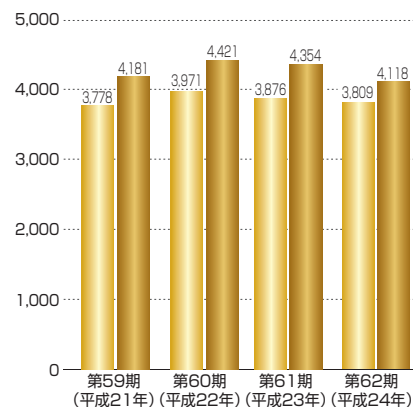
平成24年6月

代表取締役社長 **森本 茂**

### 売上高 (単位:百万円)



### 売上総利益 (単位:百万円)



の取組強化」「海外事業拡大」、体制強化策として、「部門・チーム間の連携強化」「品質体系の確立」「物流・人事・財務・情報システム改革」に取り組みました。当社グループは、当社のめざすべき企業像である「THE GLOBAL FOOD MERCHANDISER」として「食」を通じて人々とともに喜びを共有できる企業をめざしております。

その結果、売上高は35,042百万円と前年同期比1,110百万円

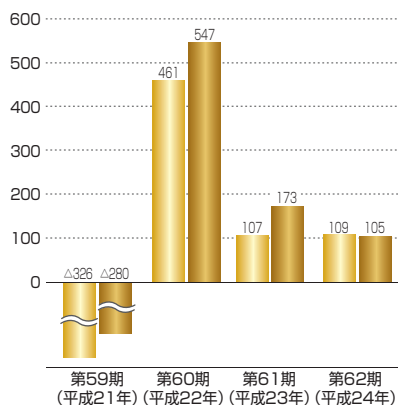
増加いたしました。利益面につきましては、販売管理費は全社をあげてコスト削減に取り組みましたが、コーヒー生豆相場および原材料価格の高騰によるコスト上昇分の販売価格への転嫁遅れ、在庫増加による物流費の増加などにより、営業利益は105百万円(前年同期比39.4%減少)、経常利益は81百万円(前年同期比51.7%減少)となりました。また、法人税率の引き下げに伴う税金費用の減少等もあり、

当期純利益は152百万円(前年同期比20.1%減少)となりました。



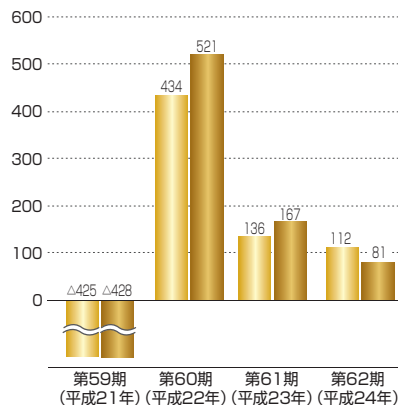
### 営業利益(△損失)

(単位:百万円)



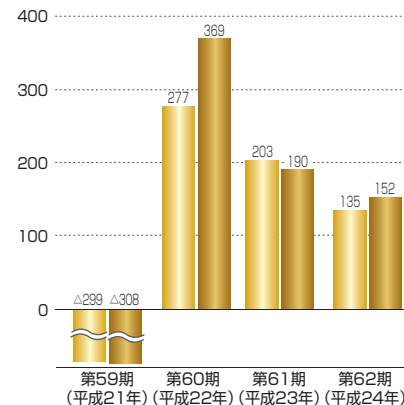
### 経常利益(△損失)

(単位:百万円)



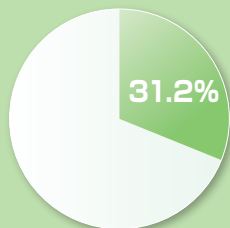
### 当期純利益(△損失)

(単位:百万円)



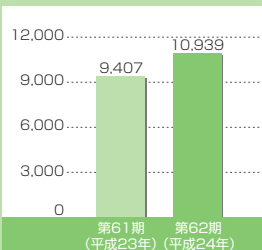
## ● コーヒー・飲料部門

### 売上高構成比



### 売上高

(単位:百万円)



### 1 コーヒー生豆

コーヒー生豆のニューヨーク市場価格(期近終値ベース)は、期初の259.90セント/ポンド(以下セントと略す。)から上昇を続け5月には300セントを超え、上期は高水準を維持しておりましたが、下期は緩やかに下降し、期末は182.45セントで終了いたしました。

プレミアムコーヒーの拡販活動と大口需要先への積極的営業活動による販売数量の増加および相場高騰に伴う販売単価の上昇により、コーヒー生豆の売上高は前年同期比33.4%増加いたしました。



### 2 コーヒー加工品

レギュラーコーヒーの売上高はコーヒーバッグが減少したものの、家庭用袋入商品および飲料メーカー向け原料が増加したことにより前年同期比8.4%増加いたしました。

インスタントコーヒーの売上高は飲料メーカー向け原料が減少したものの、家庭用袋入商品が増加したことにより、前年同期比12.0%増加いたしました。

### 3 茶類

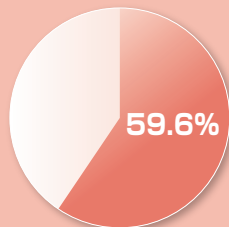
茶類の売上高は家庭用紅茶ティーバッグが増加したものの、飲料メーカー向け原料が減少したことにより、前年同期比19.8%減少いたしました。

これらの理由により、コーヒー・飲料部門の売上高は、10,939百万円(前年同期比16.3%増加)となりました。



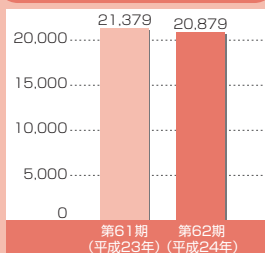
## ● 食品部門

## 売上高構成比



## 売上高

(単位:百万円)



## 1 加工食品

フルーツや野菜の加工食品の売上高はミカン缶詰およびマッシュルーム缶詰の増加により、前年同期比2.5%増加いたしました。

イタリアからの輸入食品の売上高はオリーブオイルおよびチーズが減少したものの、ブラッドオレンジジュースおよびパスタが増加したことにより前年同期比微増いたしました。

メーカー商品の国内での売上高は常温食品が前年同期比7.4%減少し、冷凍食品も前年同期比11.8%減少いたしました。



## 2 水産および調理冷食

水産加工品の売上高はエビ加工品およびタコ加工品が増加したことにより、前年同期比12.9%増加いたしました。

調理冷食の売上高は豚肉加工品が減少したものの、鶏肉加工品が増加したことにより、前年同期比4.2%増加いたしました。

## 3 農産および食品開発

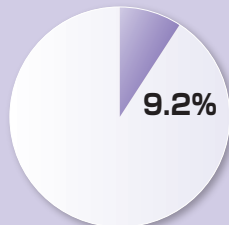
農産の売上高は塩蔵野菜および水煮野菜が増加したものの、生鮮野菜が減少したことにより9.3%減少いたしました。

食品開発の売上高はトマト加工品が減少したものの、飲料メーカー向け原料が増加したことにより前年同期比16.9%増加いたしました。

これらの理由により、食品部門の売上高は、20,879百万円(前年同期比2.1%減少)となりました。

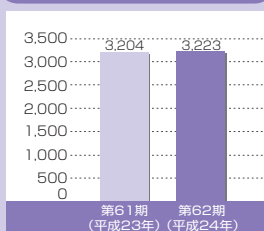
## ● 海外事業部門

## 売上高構成比



## 売上高

(単位:百万円)



東日本大震災に起因した放射能問題による海外各国の輸入規制および円高は国内メーカー商品の輸出に影響を与えましたが、既存輸出国の深耕、新規取引先の拡大および三国間貿易の増加により海外事業部門の売上高は3,223百万円(前年同期比0.6%増加)となりました。



# 連結財務諸表 要旨

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (平成24年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	14,407	12,632
固定資産	6,353	6,190
有形固定資産	2,965	2,825
無形固定資産	86	134
投資その他の資産	3,302	3,230
繰延資産	10	16
<b>資産合計</b>	<b>20,772</b>	<b>18,838</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	8,191	7,125
固定負債	4,855	4,177
<b>負債合計</b>	<b>13,046</b>	<b>11,302</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	7,397	7,322
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	6,524	6,449
自己株式	△107	△107
その他の包括利益累計額	144	24
その他有価証券評価差額金	8	9
繰延ヘッジ損益	135	15
少数株主持分	183	189
<b>純資産合計</b>	<b>7,725</b>	<b>7,536</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>20,772</b>	<b>18,838</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	当連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高	35,042	33,931
売上原価	30,924	29,577
<b>売上総利益</b>	<b>4,118</b>	<b>4,354</b>
販売費及び一般管理費	4,012	4,180
<b>営業利益</b>	<b>105</b>	<b>173</b>
営業外収益	118	140
営業外費用	142	146
<b>経常利益</b>	<b>81</b>	<b>167</b>
特別利益	35	259
特別損失	21	97
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>95</b>	<b>329</b>
法人税、住民税及び事業税	7	132
法人税等調整額	△63	0
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>151</b>	<b>196</b>
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△1	6
<b>当期純利益</b>	<b>152</b>	<b>190</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

	当連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	117	△1,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324	103
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,165	622
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△3
現金及び現金同等物の増減額	959	△950
現金及び現金同等物の期首残高	1,871	2,821
現金及び現金同等物の期末残高	2,831	1,871

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日) (単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益			その他の 包括利益 累計額合計
平成23年4月1日残高	623	357	6,449	△107	7,322	9	15	24	189	7,536
当連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△77		△77					△77
当期純利益			152		152					152
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△0	120	119	△5	113
連結会計年度中の変動額合計	—	—	75	—	75	△0	120	119	△5	188
平成24年3月31日残高	623	357	6,524	△107	7,397	8	135	144	183	7,725

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 財務諸表(個別) 要旨

## 貸借対照表

(単位:百万円)

	当事業年度 (平成24年3月31日現在)	前事業年度 (平成23年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	14,201	12,323
固定資産	3,334	3,338
有形固定資産	2,280	2,259
無形固定資産	70	113
投資その他の資産	982	964
繰延資産	10	16
<b>資産合計</b>	<b>17,546</b>	<b>15,678</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	8,224	7,140
固定負債	4,559	3,956
<b>負債合計</b>	<b>12,784</b>	<b>11,096</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	4,619	4,561
資本金	623	623
資本剰余金	357	357
利益剰余金	3,747	3,689
自己株式	△107	△107
評価・換算差額等	142	19
その他有価証券評価差額金	6	4
繰延ヘッジ損益	135	15
<b>純資産合計</b>	<b>4,761</b>	<b>4,581</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>17,546</b>	<b>15,678</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

(単位:百万円)

	当事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	前事業年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高	34,847	33,509
売上原価	31,038	29,633
<b>売上総利益</b>	<b>3,809</b>	<b>3,876</b>
販売費及び一般管理費	3,699	3,768
<b>営業利益</b>	<b>109</b>	<b>107</b>
営業外収益	143	198
営業外費用	140	169
<b>経常利益</b>	<b>112</b>	<b>136</b>
特別利益	—	261
特別損失	40	83
<b>税引前当期純利益</b>	<b>71</b>	<b>314</b>
法人税、住民税及び事業税	2	105
法人税等調整額	△65	5
<b>当期純利益</b>	<b>135</b>	<b>203</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 株主資本等変動計算書

当事業年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位:百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成23年4月1日残高	623	357	357	84	534	2,857	212	3,689	△107	4,561
事業年度中の変動額										
固定資産圧縮積立金の取崩					△7		7	—		—
固定資産圧縮積立金の積立					45		△45	—		—
剰余金の配当							△77	△77		△77
当期純利益							135	135		135
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	37	—	20	57	—	57
平成24年3月31日残高	623	357	357	84	572	2,857	232	3,747	△107	4,619

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成23年4月1日残高	4	15	19	4,581
事業年度中の変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩				—
固定資産圧縮積立金の積立				—
剰余金の配当				△77
当期純利益				135
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	2	120	122	122
事業年度中の変動額合計	2	120	122	180
平成24年3月31日残高	6	135	142	4,761

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報・IR情報、採用情報、最新ニュース等、当社に関する情報を提供しております。


<http://www.ishimitsu.co.jp/>

## ● 会社の概要

会社設立 昭和26年5月  
 会社名 石光商事株式会社  
 資本金 62,320万円  
 本社 神戸市灘区岩屋南町4番40号  
 従業員数 186名

## ● 役員 平成24年6月28日現在

代表取締役社長 森本 茂  
 専務取締役 草場 鉄郎  
 常務取締役 山根 清文  
 取締役相談役 石光 輝男  
 取締役 上野 知成  
 常勤監査役 山岸 公夫  
 監査役 樋口 進二  
 監査役 北川 誠

## ● 株式の状況

①発行可能株式総数 22,400,000株  
 ②発行済株式総数 8,000,000株  
 ③株主数 6,300名  
 ④大株主

株主名	持株数	持株比率
石光商事従業員持株会	429千株	5.6%
株式会社三井住友銀行	252	3.3
石光 輝男	238	3.1
駒澤 孝江	216	2.8
日米珈琲株式会社	204	2.6
株式会社トーホー	200	2.6
竹田 和平	200	2.6
株式会社みなと銀行	194	2.5
丸紅株式会社	192	2.5
石光 輝信	179	2.3

(注)持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(291千株)を控除して算出しております。

## ● 株式分布状況

所有者別	株主数	所有株数
金融機関	9名 ( 0.14% )	886千株 ( 11.08% )
金融商品取引業者	8名 ( 0.13% )	2千株 ( 0.03% )
その他の法人	38名 ( 0.60% )	1,000千株 ( 12.50% )
外国法人等	2名 ( 0.03% )	28千株 ( 0.35% )
個人・その他	6,243名 ( 99.10% )	6,083千株 ( 76.04% )
合計	6,300名 (100.00% )	8,000千株 (100.00% )

## ● グループ情報

## 当 社

当社取扱主要品目を海外から輸入または国内で仕入れ、全国のコーヒー焙煎業者、業務用食品問屋、飲料メーカー、食品加工メーカー、量販店、外食チェーン等に販売しております。

- 本社 神戸市灘区岩屋南町4-40
- 東京支店 東京都品川区南大井6-26-2
- 福岡支店 福岡市博多区堅粕3-13-13
- 名古屋支店 名古屋市北区五反田町91
- 札幌支店 札幌市豊平区美園一条6-1-31
- 物流センター 大阪市西淀川区福町1-2-24
- 大阪工場 大阪市西淀川区福町1-2-24



本社

## 関西アライドコーヒーロースタース(株)

当社が販売するレギュラーコーヒーの製造・加工受託を行っております。

物流センター  
大阪工場

## シーカフェー(株)

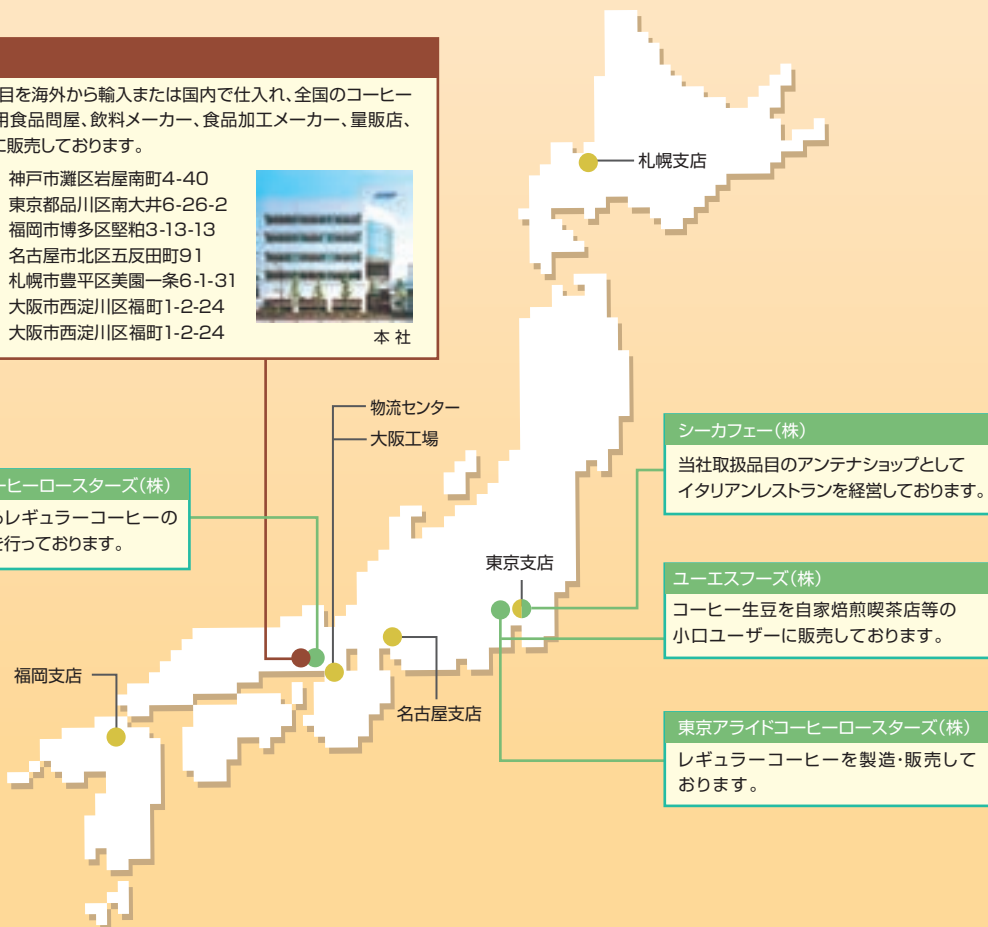
当社取扱品目のアンテナショップとしてイタリアンレストランを経営しております。

## ユーエスフーズ(株)

コーヒー生豆を自家焙煎喫茶店等の小口ユーザーに販売しております。

## 東京アライドコーヒーロースタース(株)

レギュラーコーヒーを製造・販売しております。



# S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

## ● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日 (剰余金の配当をする場合)	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ(スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.ishimitsu.co.jp/japanese/koukoku.html">http://www.ishimitsu.co.jp/japanese/koukoku.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



この報告書は、環境に配慮し、  
植物油インキを使用しており  
ます。